平成30年度 福井県消費生活センター委託事業　消費生活セミナー

今年も大好評！夏休み親子講座を開催しました！

７月２４日（火）ソーラーＵＦＯを作ろう！

時間：１０：００～１２：００　１３：３０～１５：３０
会場：福井県中小企業産業大学校 第1中教室
講師：ＮＰＯ法人 エコプランふくい 事務局長 吉川 守秋氏

太陽のエネルギーで動くＵＦＯ作りを通して、地球温暖化のお話や太陽光発電の仕組みと特徴など、親子で楽しく学んでいただきました。個性的なＵＦＯ見ているだけで楽しいですね！

７月２６日（木）ひんやりアイスのひみつ！

時間：１０：００ ～１２：００　１３：３０～１５：３０
会場：ＡＯＳＳＡ ６階 調理実習室
講師：料理アドバイザー　清水 知美氏

アイスと一口に言いますが、使っている材料によって名称が変わります。材料表示の見方や栄養のお話、アイスの食べ比べや手作りアイスクリームの実習とワクワク体験の二本立てでひんやり楽しい時間を過ごしていただきました。

８月２日（木）レッツゴーお買い物！～計画的なお金の使い方を学ぼう～

時間：１３：３０～１５：３０
会場：ＡＯＳＳＡ ６階 ６０１Ｂ・６０１Ｃ
講師：福井県金融広報委員会
　　金融広報アドバイザー 武内 早苗氏

子ども達はグループになって、スーパーに見立てた売り場でお買い物ゲームをしました。売り場には、模擬の野菜、お肉、卵、飲み物などたくさんの商品が並べられました。限られたお金を計画的に上手に使うことやお金の役割について親子で楽しく学習しました。

平成30年度 鯖江市委託事業　食の安全安心講座

大人気！鯖江市食の安全安心親子講座を開催しました！

８月９日(木)「わくわくドキドキ　アイスクリームのひみつを探ろう！」

時間：１０：００～１２：００
　　１３：３０～１５：３０
会場：アイアイ鯖江　栄養実習室
講師：料理アドバイザー 清水 知美氏

親子で楽しく、アイスの種別、材料や食品表示の見方について学び、アイスクリーム作りにも挑戦していただきました。
冷凍庫で凍らせると何時間もかかりますが、なんと15分程でできる魔法？があるのです。台所に必ずある　“あるもの”　を氷に混ぜると、約マイナス20度の冷却装置が完成！乳製品・砂糖・卵黄を混ぜた「アイスクリームのもと」が、目の前で「アイスクリーム」になっていく様子に、ワクワクびっくり！手作りアイスクリームのおいしさにも大感激です。

食の安全安心座学講座のご案内

「ホントに知っていますか？食品表示のこと」

日　時：平成３１年２月２３日（土）
　　１３：３０～１５：００
場　所：文化の館　多目的ホール
　　(鯖江市水落町2-25-28)
講　師：至学館大学 健康科学部
　　栄養科学科 教授 小塚 諭氏
参加費：無料

毎日食べている食品ですが、実は知らないことがたくさんあります。新たな食品表示・食品添加物・遺伝子組み換え食品など、食の安全安心に関する様々な話題をわかりやすく解説していただきます。

※事前に電話またはHPより
　お申込みください。

県内各地で出前講座を開催しました！

◇６月２８日（木）福井市保健福祉部 子育て支援室
食育合同研修会「子どもの味覚の発達について」

講師：料理アドバイザー　清水 知美 氏
　　くらなび事務局長　高井 健史 氏

子どもの食育に携わる方を対象に、本物から培われる子どもの味覚について講座を行いました。
野菜本来の味を引き出すベジブロスの試飲や清涼飲料水の糖度から考えるワークショップの紹介もしました。

◇「ジュースに入っているお砂糖を調べてみよう」

日頃飲んでいるドリンクの中にお砂糖がどれくらい入っているのか、実際に特製ドリンクをつくって甘さと美味しさのカラクリを勉強しました。

講師：福井県民生協　食育の会

６月２４日（日）美山啓明小学校
７月３１日（火）東安居小学校
８月　３日（金）湊児童クラブ・啓蒙児童クラブ
９月１０日（月）坂井子育てセンター　　他

講師：（公社）ふくい・くらしの研究所　事務局
　７月２７日（金）坂井市消費者団体連絡協議会

平成30年度 福井県消費生活センター主催　消費者教育担い手養成事業

今年度も始まりました！　わたしの選択とこれからのくらし

くらしの基本セミナーを開催しました！

担い手養成講座 くらしの基本セミナーを第８回まで開催しました。
講座を通して、消費者として「自分ができることは何か」を考えて、学び、発信します！
また各講座終了後、地域で活動されている県内の消費者団体との交流会を開催しました。

会場:アオッサ 706号室

９月１２日(水) 開講式・第１回『消費者市民社会』

【開講式】ご挨拶：福井県消費生活センター　所長　新河戸 繁夫氏

「私たちの行動が未来をつくる　これからの消費生活を考えよう！」
講師：福井県安全環境部 県民安全課　主事 小川 駿也氏

講義とグループワークを交え、ひとり一人の日常の行動やその理由について話し合いました。普段からしていることを考えて深めることが『消費者市民社会』の形成につながっていくと実感することができました。

【消費者団体との交流会】福井市くらしの会 会長 田村 洋子氏

環境や食の安全等に関する調査や学習会を行いながら消費者の意識向上や育成のための活動をされています。田村会長より「これからも勉強し続け共に周りに伝えていきましょう。」との呼びかけがありました。

９月１９日(水) 第２回『環境にやさしい消費』

「おいしいコーヒーで笑顔をつなぐ　エシカルコーヒーとは？」
講師：スターバックスコーヒージャパン㈱ コーヒーマスター 船越 俊宏氏

コーヒーが生産者から消費者の手に渡るまでの背景と仕組み、倫理的な調達の意味、そして私たちの生活にどう関わってくるのかなど、環境に優しい消費（エシカル消費）についての理解を深めました。

【消費者団体との交流会】敦賀市消費者連絡協議会 副会長 増田 正樹氏

「賢い消費者になろう」を合言葉に勉強会や講習会の開催、出前講座などを行われています。「消費者の立場を向上させるため、地域のために仲間と共に発信しましょう。」とお話しいただきました。

９月２６日(水) 第３回『食の選択』

「知りたい！私たちのくらしに関わる　新しい食品表示のルール」
講師：至学館大学 健康科学部　栄養科学科　教授　小塚 諭氏

食品は自分自身で選ぶものだからこそ、情報を見極めて判断しなければなりません。誤った情報に惑わされず、自信をもって食品を選択するためには、食についての正しい知識と食品表示から情報を読み解く力を身につけることが大切です。「食の安全に不安を感じている要因」や「新しい食品表示のルール」など、知っておきたい食の問題ついてクイズ形式で学び、グループで考え発表しました。

１０月３日(水) 第４回『商品の安全』

「どう防ぐ？くらしに潜む製品事故　安全なくらしのために」
講師：独立行政法人製品評価技術基盤機構 北陸支所 参事 田中 範夫氏

私たちは多くの製品に囲まれ、便利で豊かな生活を送っていますが、その裏側に潜む誤った使い方をした時のリスクも理解することが必要です。
日頃からその製品の特性を知り、安全への疑問や意見の声を上げていくことが、より良い社会の形成につながると実感しました。

【消費者団体との交流会】勝山市消費者団体連絡協議会 会長 山場 眞理子氏

子ども達へのエコ活動として行っているパネルシアターやエコかるたをお持ちいただき、受講生の皆さんにご紹介いただきました。環境にやさしい社会のために、蚤の市（洋服の無料譲渡会）を開催しているとのことです。

１０月１０日（水）第５回『命を守る防災』

「家庭でできる防災対策　～自分を・大切な人を守るために～」
講師：（株）危機管理教育研究所 代表 危機管理アドバイザー　国崎 信江氏

防災・減災のために、どのような備えや心構えが必要なのかを実践的に学びました。毎日の暮らしに防災の意識を継続させながら室内を安全にするコツコツ防災など、必ず災害に遭うという前提で命と財産を守れるように備えることを教えていただきました。

【消費者団体との交流会】鯖江市くらしをよくする会 会長 水野 豊美子氏

子供向け消費者教育（手作りのカードを使って学ぶエシカル消費）や防災講座のお話などを伺いました。ひとりでも賢い消費者を増やしていけるようにと幅広い世代の意識向上に繋がる取り組みを実践されています。

１０月１７日（水）第６回『くらしと契約』

「あなたならどうするこんなとき？！これだけは知っておきたい契約の知識」
講師：円居･北川法律事務所　弁護士　三田 恵美子氏

円滑な取引のため、正しい契約知識を持ち、契約内容の問題点を明確化することが必要です。注意点や対応策などの知っておくべき契約の知識を、身近な事例を通して、具体的にわかりやすく解説していただきました。

【消費者団体との交流会】越前市消費者グループ連絡協議会 会長 佐藤 かよ子氏

ちびっこ広場への参加、食や漢方薬についての学習会、調査研究など地域とのかかわりを大切にしながら活動されています。佐藤会長より「これからも引き続き、勉強しましょう。」とのお話がありました。

１０月２４日（水）第７回『キャッシュレス社会』

「見えないお金の仕組みと賢い利用術　キャッシュレス化のメリットとデメリット」
講師：公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
（ＮＡＣＳ）中部支部　消費生活アドバイザー　稲熊 裕子氏

キャッシュレスを上手に使いこなせば便利な反面、見えないがゆえについ浪費したり、トラブルに巻き込まれたりすることがあります。そのメリットとデメリットについて確かめながら、見えないお金の知識を深めました。

【消費者団体との交流会】 坂井市消費者団体連絡協議会 会長 野田 美智子氏

今年度はオレオレ詐欺対策として電話の録音装置を高齢者に取り付けてもらう活動を推進しているそうです。常に様々な団体と協力しながら地域のために活動されています。

１０月３１日（水）第８回『情報とモラル』

「今だから知りたい！ネットリテラシー　賢く安全に使うための知恵」
講師：一般社団法人 ＥＣネットワーク　理事　原田 由里氏

ネットを取り巻くトラブルが増えてきています。消費者被害防止には、セキュリティの確保、あふれる情報や広告を選別できるセンスとインターネットを正しく適切に使いこなす能力（ネットリテラシー）を身につけることが必要です。

【消費者団体との交流会】（公社）ふくい・くらしの研究所 専務理事 樫尾 智恵子氏

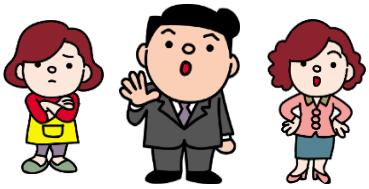
食や環境、福祉、家計、教育など「くらし」に関する問題を調査・研究し、県民に対して情報提供・啓発活動を行っています。地域へのお役立ちを意識した活動を進めています。

消費生活における様々なテーマを 第８回まで 多角的に学習することができました！

平成30年度 福井県消費生活センター委託事業　消費生活セミナー

上期くらしの講座を開催しました！

たくさんの方にご参加いただきました ♪♪



「これってホント？広告を見る目を養おう！」

日 時：９月２２日(土) １３：３０～１５：００
場 所：ユー・アイふくい　３階　映像ホール
講 師：公益社団法人　日本広告審査機構（ＪＡＲＯ）関西事務所　武田 典子氏

消費者の広告・表示相談を受け付け、審査・適正化に努める民間の広告自主規制機関ＪＡＲＯ。事例をみながら、問題のある広告や表示について学びました。「広告の目的やターゲットは誰なのか、客観的に広告を見るようにすること、投資等の儲け話や大病が治ると謳う健康食品など、冷静にその根拠を考えること、そして本当に楽して儲かる？楽して痩せる？ことがあるのか考えてみましょう。」とお話しいただきました。広告には社会を明るく活力のあるものにしていく重要な役割があります。この講座をきっかけに、広告に関心をもち、自分に必要な情報は何かを様々な角度から考えていただければと思います。

「その話、信じていいの？ くらしに忍び込むニセ科学！」

日 時：１０月２０日(土) １３：３０～１５：００
場 所：ユー・アイふくい　３階　映像ホール
講 師：大阪大学 サイバーメディアセンター　教授　菊池 誠氏

世の中には、見かけは科学であるかのように装っていて、実は科学とは呼べないものがたくさんあります。専門家にはまったく科学に見えないことが、グラフや数値や白衣に惑わされ、普通の人には科学に見えてしまうことがあります。科学とは、客観的で再現性のある事実（誰が見ても同じで、何度やっても同じである事実）を扱う一方、ニセ科学は客観性や再現性は考えません。見た目が科学的だからといって、本当に科学的とは限りません。身近で分かりやすいテーマを題材に、科学的なものの見方について教えていただきました。

科学的根拠に基づいた合理的な決定が出来るように、科学的なものの見方を身につけましょうと締めくくられていました。

「かしこい商品選択を身につけよう！私たちが安くて良い商品を買えるワケ」

講師：公正取引委員会事務総局 近畿中国四国事務所 取引課

小浜　１０月２６日(金)１３：３０～１５：００
わかさ国府の郷 四季菜館　会議室

福井　１０月２７日(土)１３：３０～１５：００
ユーアイ・ふくい　学習室１０１・１０２

私たちが、安くて良い商品を選択することができるのには「独占禁止法」という法律が大きく関わっています。また「景品表示法」が不当な表示や過大な景品類の提供を厳しく規制することなどにより、私たち消費者が適正に商品・サービスを選択できる環境を守っています。

Web広告は最後の画面をスクロールして画面下の注意事項をよく読むことなど、「問題がないかどうか全体の内容を把握してから購入することがとても重要です！」と解説していただきました。商品やサービスを見極め、かしこい商品選択を身につけましょう！

「今だから知りたい！ネットリテラシー 賢く安全に使うための知恵」

日 時：１０月３１日(水)１３：３０～１５：００
場 所：ＡＯＳＳＡ ６階 ６０１Ｂ・６０１Ｃ
講 師：一般社団法人 ＥＣネットワーク　理事 原田 由里氏

インターネットの利用は、スマートフォン、パソコンなど生活に欠かせないものとなっています。また、決済の多様化や流通の進化で、ネット取引は国内外において利便性が向上しています。その利便性とは裏腹に、ネットを取り巻くトラブルは増えてきています。ネット被害はグローバル化している一方で落とし穴は身近にあるということ、すぐに行動せずに客観視して考える癖をつけること、ネットでの支払方法を意識し理解を深めること、そして困ったときは消費生活センターにすぐに相談することなど、利用者が賢く安全に使うための知恵を学びました。

福井県消費生活センター委託事業　消費生活セミナー くらしの講座のご案内

「大丈夫ですか？食品や健康食品とお薬の飲み合わせ」

病気の治療のためには必要不可欠な薬。しかし、薬と食品には食べ合わせ・飲み合わせの悪いものがあります。
薬の正しい効果を得るためにも、相互作用を意識しながら薬を飲むことはとても大切です。
食品や健康食品と薬の相互作用について学びましょう。

【日時・会場】1/25（金）13：30～15：00（90分）プラザ萬象　　第1会議室　　（敦賀市東洋町1-1）
1/26（土）13：30～15：00（90分）アオッサ６階　６０１Ｂ・Ｃ（福井市手寄1-4-1）
【講　師】　一般社団法人 日本食品安全協会 副理事長　平野 和行氏
【対　象】　一般県民（先着順）
【締　切】　開催日の前日まで
【参加費】　無 料

※お申し込みはお早めに！
電話･HPから
お申し込みください。